

## 加曽利貝塚博物館と市原歴史博物館が連携協定を締結します ～縄文時代貝塚遺跡の保存・活用による“ちば”共創都市圏の確立に寄与～

千葉市では、日本最大級の縄文時代貝塚遺跡である特別史跡加曽利貝塚を適切に保存し、周辺地域を含めた魅力向上を図る取り組みを行っており、新博物館設置に向けて準備を進めています。

このたび、千葉市立加曽利貝塚博物館は、本市と同じく縄文時代貝塚遺跡の活用を進める市原歴史博物館と相互の博物館資源の活用・協力・交流を図り、両館の発展と充実に寄与することを目的に、連携協定を締結しますので、お知らせします。

### 1 協定の目的

縄文時代の貝塚遺跡に関わる調査・研究と保存・活用を推進するため、両館の博物館資料と人材の交流・協力・活用を図り、相互の発展と充実に図るとともに、本市と周辺都市で「東京」でも「地方」でもない新しいライフスタイルや価値観を共に創る“ちば”共創都市圏の確立に寄与していきます。

### 2 連携事項

- (1) 博物館資料、情報及び展示に関すること
- (2) 教育普及活動に関すること
- (3) 博物館資料の調査・研究に関すること
- (4) 博物館職員の交流に関すること
- (5) その他両者が必要と認める事項

### 3 協定締結式

- (1) 日時  
令和5年2月16日（木）11：00～11：30
- (2) 場所  
市原歴史博物館（市原市能満1489）  
電話 0436-41-9344
- (3) 出席者  
市原歴史博物館 館長 たかの 鷹野 みつゆき 光行  
千葉市立加曽利貝塚博物館 館長 かみの 神野 しん 信

### 4 今後の取り組み

- (1) 情報の共有によるウェブサイト・施設における共同した広報活動
- (2) 相互の博物館資料による共同した展覧会開催
- (3) 専門職員の交流による講演会・シンポジウムの開催
- (4) 博物館資料の共同調査・研究とその成果発表